

『雨水出水浸水想定区域』（想定最大規模降雨） 谷原地区周辺



1. 説明文
 (1) 雨水出水浸水想定区域（内水浸水想定区域）は、公共下水道全体計画排水区域（つくばみらい市公共下水道計画排水区域及び取手地方広域下水道計画排水区域）を対象とし、排水路や下水道施設の能力を超える雨が降ったとき、放流河川の水位が河川より雨水が十分に流入しないときに、雨水が溢れ、住宅地や道路等が冠水する「内水浸水」が発生しやすい地域を示した想定マップになります。また、作成時点の下水道雨水施設の整備状況を考慮したうえで、想定される最大規模の降雨（1時間降雨量＝15mm）かつ「放流河川の水位が上昇し適切な雨水排水が困難な状況」で内水浸水が起こった場合に想定される「浸水深」を示したものです。
 (2) 雨水出水浸水想定区域（内水浸水想定区域）では、鬼怒川、小貝川、中津川等の河川が氾濫した場合の洪水による浸水は考慮していません。また、同マップで想定した地域以外でも浸水が発生する場合は、実際の浸水の水深が想定される水深と異なる場合があります。

2. 基本事項
 雨水出水浸水想定区域の指定は、内水浸水発生時の円滑かつ迅速な避難を確保し、又は浸水を防止することにより被害の軽減を図ることを目的としています。

- (1) 作成主体 つくばみらい市
 (2) 指定年月日 令和8年3月25日
 (3) 指定の根拠 水防法（昭和24年法律第193号）第14条の2第2項
 (4) 対象の地域 つくばみらい市公共下水道全体計画排水区域及び取手地方広域下水道全体計画排水区域
 (5) 対象の降雨 想定最大規模降雨 時間最大雨量 15mm
 ※想定最大規模降雨：概ね100年に1回の確率で発生する降雨
 (6) 浸水想定手法 浸水シミュレーション手法
 ※降雨損失、表面流出、室内水理、氾濫解析を連立で実施
 (7) 放流先水位 放流先河川水位が上昇し下水道施設やその他の排水路からの排水が困難な状況を想定

3. 注意事項
 (1) 地盤が低い箇所では浸水した時の水深が大きくなるので注意してください。（道路の立体交差点や高速道路及び鉄道地下人道等）
 (2) 浸水や土砂等による雨水すの詰まりにより発生する浸水はシミュレーションでの反映が困難なため注意してください。

浸水深等	RGB（標準）	標準
20m ~	220,122,220	6.0m
10m ~ 20m	242,133,201	3.0m
5m ~ 10m	255,145,145	0.5m
3m ~ 5m	255,183,183	
0.5m ~ 3m	255,216,192	
~ 0.5m	247,245,169	



つくばみらい市役所 谷和原庁舎

- 凡例
- 対象エリア
 - 調節池・調整池
 - 河川等水域
 - 市役所
 - 鉄道駅

250 500 m